

【携帯電話を利用した内線化（SmartFMC）】

●携帯電話をビジネスフォンの内線電話機として利用

会社経由でお客様へ発信したり、内線番号を呼び出すだけで携帯電話に転送させることが可能です。

●通話コストの削減

外出先から発信する際も事務所の回線から発信できるので、キャリア（ソフトバンク回線）の提供する携帯-固定間の定額サービスを利用することで、携帯電話にかかる通話コストを削減できます。

■ポイント①

社員携帯からAspire UXへの通話はキャリアの定額サービスを利用することで定額となります。
(例) ・KDDI「ビジネス通話定額」
・ソフトバンク「ホワイトライン24」

■ポイント②

外線発信時にかかる通話料金は固定回線の料金（携帯電話料金の削減）

